

— Creating a better future —
新たな“自分”を見つけよう

SETA

SCHOOL
INFORMATION

2027

NORIN

5学科編成

- 植物科学科
- 植物デザイン科
- 動物科学科
- 緑地土木科
- 食品科学科

群馬県立勢多農林高等学校

Seta Agriculture and Forestry Senior High School Gunma Prefecture

Campus Life!

校訓
 明るく 清く
 真面目に考え
 雄々しく働け

- 4月**
- 1学期始業式
 - 入学式・対面式・新入生歓迎会
 - 二者面談週間

- 5月**
- 生徒クラブ総会
 - 県高校総体

- 6月**
- 校内各種発表大会
 - 校内農クFFJ検定

- 7月**
- 学校説明会
 - 県連各種発表会
 - 1学期終業式

- 8月**
- 農クFFJ検定(上級)
 - 農業クラブ関東大会
 - 2学期始業式

- 9月**
- 二者面談週間
 - 就職希望者面接指導
 - 体育祭(隔年)

- 10月**
- 農業クラブ全国大会
 - 麗峰祭(文化祭:隔年)

- 11月**
- 収納祝
 - 防災避難訓練
 - 修学旅行(2学年)
 - 球技大会

- 12月**
- 生徒クラブ選挙
 - 2学期終業式

- 1月**
- 3学期始業式
 - 二者面談週間

- 2月**
- 課題研究発表会

- 3月**
- 卒業式
 - 3学期終業式



※状況により内容が変更する場合があります。

学校の沿革

明治41年	勢多郡立農林学校として開校
大正3年	県立移管 群馬県立勢多農林高等学校と改称
大正5年	校旗制定 演習林開設
昭和4年	校歌制定(作詞 渋谷金丸 作曲 戸山学校)
昭和15年	上泉農場開設
昭和23年	学生改革より群馬県立勢多農林高等学校と改称
昭和37年	園芸科・畜産科新設
昭和41年	生活科新設
昭和51年	緑地土木科新設
平成元年	農業経済科新設
平成3年	生活科を生活科学科に改編
平成4年	農業科・園芸科・畜産科・生活科学科にコース制設定
平成5年	緑地土木科にコース制設定
平成10年	アジア農業高校留学生受入開始
平成12年	学科改編
平成13年	新校舎竣工
平成15年	グリーンライフ科新設
平成19年	生物生産科を植物科学科・バイオテクノロジー科に改編
平成20年	創立100周年
平成27年	第66回日本学校農業クラブ全国大会群馬大会を大会事務局校として開催
平成28年	SPH事業指定校(～平成30年)
平成30年	創立110周年
令和3年	植物科学科、植物デザイン科、動物科学科、緑地土木科、食品科学科の5学科に学科改編

学科紹介

農業に関する5学科で専門的な知識を学べます。



こちらのQRコードで動画「学校紹介:全編」がご覧いただけます。なお、各学科ページのQRコードでは、各学科の動画が抜粋してご覧いただけます。

募集定員	1年次	2・3年次
植物科学科	植物系 80名	野菜・草花コース 野菜と草花の栽培を通して、植物の成長を間近で観察し、高品質な農作物を育てるための専門的な知識と確かな栽培技術を実践的に学びます。温室や畑での活動を通して、自らの手で高品質な農作物を育て上げる喜びを味わいながら、将来の園芸分野で活躍できる実践力を身につけます。
		作物・果樹コース 作物と果樹の栽培を通して、植物の生命に深く触れながら、農業現場で生きる専門知識と確かな栽培技術を実践的に学びます。果樹園や圃場(ほじょう)での実習を通じて、種まきから収穫までの一連の流れを体験し、自然と向き合う力と、これからの農業を支える実践力を身につけます。
植物デザイン科		植物バイオコース 植物に関する遺伝子資源の活用や繁殖、さらには育種に関する知識と技術を学習します。その技術を活用し、地域農業の各分野で活躍できる人材の育成を目指しています。専門的なコース別学習は2年次より行います。
		フラワーデザインコース 草花の栽培を基礎に、花や緑を素材としたデザインを生活に活かす知識と技術を学びます。これらの活用をとおして身近な生活環境を創出できる態度と能力を育成します。専門的なコース別学習は2年次より行います。
動物科学科	20名	資源動物コース 家畜の飼育・管理や繁殖・加工などの知識や技術を中心に、資源としての動物の有効利用について学びます。コースに関係する資格取得の充実や専門的学習の深化により、将来の地域畜産を支える人材の育成を目指します。
	20名	応用動物コース マウスやラットなど実験動物の飼育・管理や繁殖に関する知識・技術を学びます。また、犬のトリミングや動物の生活・健康への活用について学習します。
緑地土木科	40名	緑地環境の保全と創造を担う、環境系技術者の育成に必要な、農業土木、造園、森林・林業に関する基礎的な学習を、総合的かつ体験的に学習し、持続可能な社会を築く確かな知識と技術を身につけます。
食品科学科	40名	食品における製造・化学・微生物・流通に関する知識と技術を学習します。また、食料の生産や加工、商品開発、流通販売、安全・栄養管理に関わる食品産業界で活躍する人材の育成を目指しています。

農場へ行こうよ!

「勢多農」には、大きな農場が2つ、赤城山中腹にも演習林があります。
 これらのフィールドを授業で活用しています。
 その中の「本校舎農場」と「上泉農場」へ行ってみましょう!
 いろいろな「経験」ができますよ!



田植え実習



キュウリの栽培実習



コンバインでの収穫実習



ナスの定植



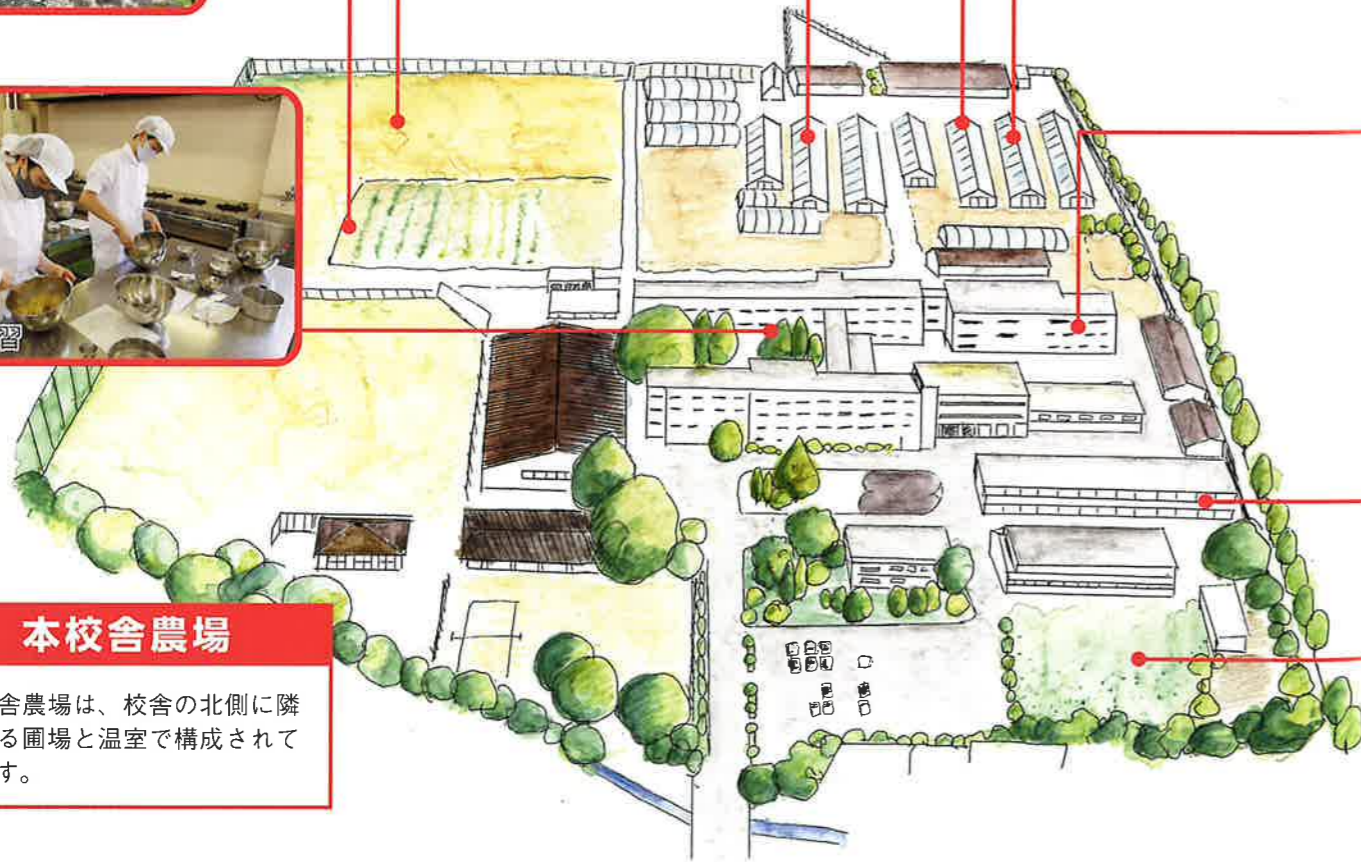
草花の栽培実習



トマトの栽培実習



製菓実習



本校舎農場

本校舎農場は、校舎の北側に隣接する圃場と温室で構成されています。



実験動物の実習



キノコの培養



勢多農の犬たち



豚の飼育管理



鶏卵のシールの貼付作業



上泉農場

上泉農場は、本校舎から北東に約4.5kmに位置する農場です。
 牛・豚・鶏などの動物と果樹園、水田など、様々な実習が行える場所です。



フラワーデザイン実習



乳牛の飼育・管理



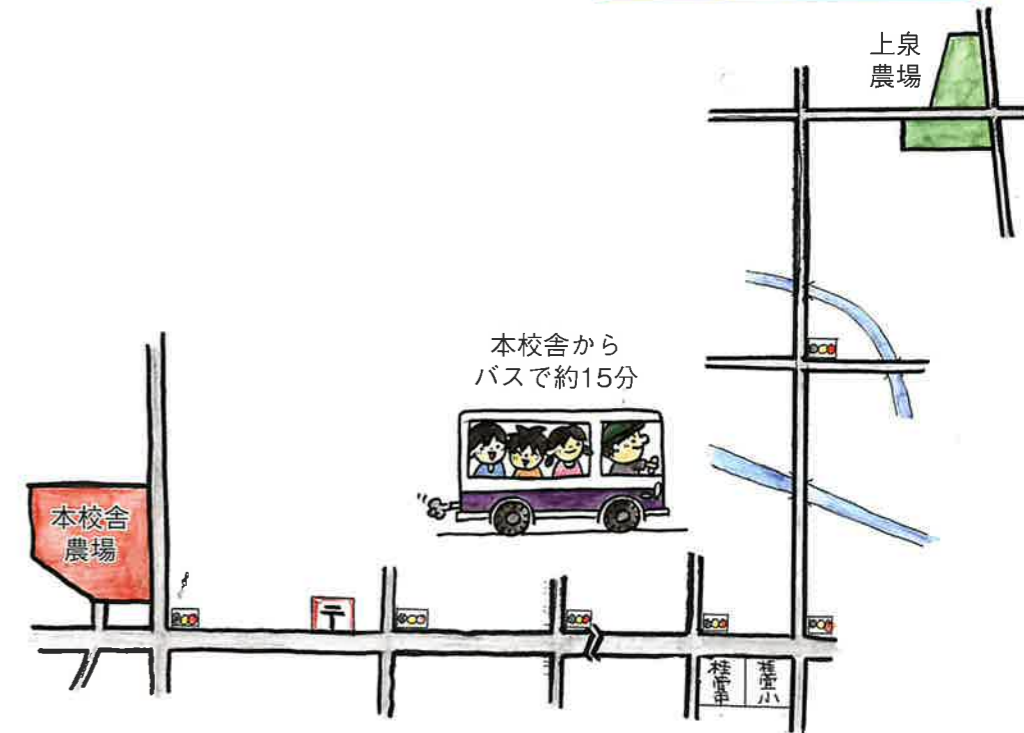
ナシの栽培実習



植物バイオ実習



測量実習



本校舎から
 バスで約15分

本校舎
 農場

上泉
 農場

桂屋
 小

01 植物科学科



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

1年次はくくりで
80名募集します。

基本となる農業科目は…

2年次より各学科・コース別の
学習が始まります

農業と人間



「農業と人間」は、進路決定に関するガイダンス科目です。自らの進路実現に向けて、職業感や資格取得、自己啓発に関する学習を行います。

野菜・草花コース

食卓を彩る『野菜』と、生活に潤いを与える『草花』。日々のきめ細やかな栽培実習を通して植物の成長を間近で観察し、高品質な農作物を育てるための専門的な知識と確かな栽培技術を実践的に学びます。温室や畑での活動を通して、自らの手で植物を育て上げる喜びを味わいながら、将来の園芸分野で活躍できる実践力を身に付けます。



トマト・キュウリ



野菜実習



トマト販売



シクラメンの栽培管理

作物・果樹コース

お米やジャガイモなどの『作物』と、季節の恵みである『果樹』。それらの栽培を通して植物の生命に深く触れながら、将来の農業現場で生きる専門的な知識と確かな栽培技術を実践的に学びます。果樹園や圃場（ほじょう）での実習を通じて、種まきから収穫までの一連の流れを体験し、自然と向き合う力と、これからの農業を支える実践力を身につけます。



ニホンナシ



米



柿の摘果



サトイモ植え付け



果樹の観察

●取得できる資格（共通）

FFJ 検定 / 日本農業技術検定 / 日本語ワープロ検定 / 情報処理技能検定 / 危険物取扱者 / 食の6次産業化プロデューサーレベル1

●学習する主な専門科目（共通）

農業と環境 / 課題研究 / 総合実習 / 農業と情報 / 農業経営 / 農業機械 / 植物バイオテクノロジー / 生物活用 / 栽培と環境 / 農業と人間 / 野菜 / 草花 / 果樹 / 作物 / 地域資源活用

02 植物デザイン科



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

農業と環境



「農業と環境」では、農業の基礎・基本となる野菜、作物の栽培技術を体験的に学びます。例) トウモロコシの栽培・冬野菜の栽培など

総合実習



「総合実習」では、農業分野に属する様々な実習を体験的に学びます。例) 野菜の栽培・温室管理・販売実習・畜産実習など

植物バイオコース

植物バイオテクノロジーを中心に生物資源の活用や植物の繁殖を学びます。また、育種に関する先端技術の学習を中心に農業や環境について学習します。



様々な植物の培養に挑戦

伝統食材「あかじゃが」の定植



植物バイオ実習

●取得できる資格

初級バイオ技術者認定試験 / 危険物取扱者 / 日本語ワープロ検定 / FFJ 検定上級 / 日本農業技術検定 / 食の6次産業化プロデューサーレベル1

●学習する主な専門科目

農業と人間 / 植物バイオテクノロジー / 農業と環境 / 農業と情報 / 野菜 / 草花 / 課題研究 / 総合実習

フラワーデザインコース

草花の栽培を基礎に、花と緑を素材として、快適な生活を創出するためのフラワーデザインを主軸に学習します。



アレンジメントの実習

入学式の
アレンジメント



馬場川遊歩道公園植栽

●取得できる資格

フラワー装飾技能検定3級 / 日本語ワープロ検定 / FFJ 検定 / 日本農業技術検定 / 食の6次産業化プロデューサーレベル1 / 色彩検定

●専門科目

農業と人間 / フラワーデザイン / 農業と環境 / 農業と情報 / 草花 / 生物活用 / 課題研究 / 総合実習

03 動物科学科



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

資源動物コース

20名

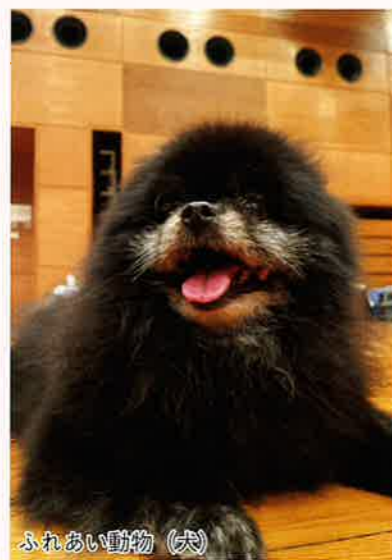
家畜の飼育・管理や繁殖・加工などの知識や技術を中心として、資源としての動物の有効利用について学習します。



応用動物コース

20名

マウスやラットなどの実験動物の飼育・管理や繁殖に関する知識・技術を学習します。また、犬のトリミングや動物の生活・健康への活用について学習します。



●取得できる資格（共通）

実験動物2級技術師／トリマー・PAIAライセンス認定試験ベーシッククラス／愛玩動物飼養管理士（2級）／毒物劇物取扱者／危険物取扱者／FFJ検定／日本農業技術検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1／お肉検定2級／日本語ワープロ検定

●学習する主な専門科目（共通）

農業と環境／課題研究／総合実習／農業と情報／畜産／愛玩動物／実験動物／家畜衛生／農業経営／飼育と環境

04 緑地土木科

40名



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

「未来の街づくりと自然を守るプロを目指しませんか？」

緑地土木科では緑地環境の保全と創造を担う、次世代の環境系技術者を育成します。本学科では、農業土木、造園、森林・林業の3分野を柱とし、測量や造園デザイン、自然環境保全、環境に優しい基盤づくりの基礎を総合的に学習し、公務員や技術職として、地域を支える力を育みます。

農業土木

豊かな食と地域を支える基盤づくり



森林・林業

地球の未来を守る豊かな森の育成



造園

人と自然が調和する美しい空間創出



●学習する主な専門科目

測量／農業土木設計／農業土木施工／森林科学／農業と環境／農業と情報／課題研究／造園計画／造園施工管理

●取得できる資格

測量士・補／2級土木施工管理技士／2級造園施工管理技士／室内園芸装飾検定2・3級／造園技能検定2・3級／計算技術検定／小型車輛系建設機械／移動式クレーン・玉掛け技能講習／FFJ検定上級／色彩検定3級／日本農業技術検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1

05 食品科学科

40名



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

食品についての科学的な知識を基礎に、食品加工、商品開発、流通販売そして安全・栄養管理について学習します。
また、地域社会や食品産業に貢献できる人材を育成します。



●取得できる資格

食品衛生責任者/料理検定/菓子検定/情報処理検定/日本農業技術検定/日本語ワープロ検定/FFJ検定/食の6次産業化プロデューサーレベル1

●学習する主な専門科目

農業と情報/食品製造/食品化学/食品微生物/食品流通/農業と環境/課題研究/総合実習

部活動

運動部

- 野球
- 陸上
- 柔道
- 剣道
- 弓道
- 卓球
- テニス
- バレーボール
- バスケットボール
- バドミントン



文化部

- 吹奏楽
- 演劇
- 理科
- 家庭
- 国際交流
- 茶道
- 郷土芸能
- 芸術 (美術、イラスト、書道、模型、写真)



農業部

- 作物
- 野菜
- 果樹
- 草花
- 植物バイオ
- フラワーデザイン
- 養牛
- 養豚
- 養鶏
- 応用動物
- 農業土木
- 緑地環境
- 食品製造
- 食品化学
- 食品微生物
- 食品流通



輝き キラリと光る

神 彩乃 植物科学科3年野菜・草花コース (前橋市立宮城中学校出身)

- Q この学科を選んだきっかけは？
A 祖父の行う農業を手伝い、おもしろさを感じたことから勢多農への入学を決めました。そして、インターンシップでお世話になった農家さんの体験が、農業のイメージを大きく変えました。その農家さんはイタリア野菜の生産や、野菜を加工したジュースの製造まで行っていました。野菜栽培の幅広さを知ったことで、野菜コースでの学びに魅力を感じました。
- Q コースの学習で印象に残っていることは何？
A 近くの小学校へ野菜を販売に行ったことです。品種による味の違いを説明したり、消費者から「違う品種を買って、食べ比べてみようかな」など声をいただいたり、コミュニケーションが楽しかったです。また、授業でキュウリの栽培をしたことも、クラスメートと協力できたので印象に残っています。専門的な栽培方法は先生方が丁寧に教えてくれます。
- Q 進路は？
A 4年制大学への進学を目指しています。希望する学部学科では地域野菜への新しいアプローチについて学びたいです。私は、所属する郷土芸能部の公演会や、学校の販売会で地域の方々と交流を大切にできました。農業で地域を活性化するために、大学で深く学びたいと思います。



中里 伸達 植物科学科3年作物・果樹コース (桐生市立桜木中学校出身)

- Q コースの魅力は何？
A 果樹コースの魅力は、自分たちが作ったブドウや梨を実際に食べられることです。また、果樹の分野で深く学びたい内容を課題研究の時間に調べることができます。私は、梨を育てる際に使用する土について研究しています。農場の土はリン酸という成分が多いため、色々な成分をバランスよく含む土にするという研究です。先生が土壌の成分検査をしてくださるなど、全般的に協力してくれるので、専門的な研究ができます。
- Q 生徒クラブの活動はどんな感じですか？
A 農業クラブの全国大会に参加したり、学校行事の企画を考えたり、とても充実しています。生徒クラブ会長として、「生徒が過ごしやすい学校にする」という目標もっています。目標の達成を目指しながら、自分自身も楽しんで積極的に活動しています。
- Q 進路は？
A 4年制大学の農学部へ進学したいです。家がブドウ農家を営んでいるので、大学で最新の農業技術を学んだ上で、農家を継ぎたいと思っています。



荒木 詩音 植物デザイン科3年フラワーデザインコース (前橋市立富士見中学校出身)

- Q このコースを選んだきっかけは？
A 1年生の総合実習の授業で、フラワーデザインコースに進むことを決めました。ハーバリウム作りやアメリカンフラワー作りなど、繊細さが求められる内容がこのコースでは多くあります。また、アレンジメントは、花や飾りなどの配置が少しでもずれるとバランスが崩れてしまいます。私は手先が器用なことが長所なので、このコースならば長所を生かせると思いました。
- Q コースの魅力は何？
A 2年生の夏休みに、国家資格であるフラワー装飾技能検定を取得する機会があります。検定試験に向けて、1年生のコース選択後からずっと練習を重ねることができます。練習は大変なことも多くありましたが、検定に合格したときの達成感は忘れることができません。
- Q 進路は？
A 園芸の専門学校に進学し、フラワーアレンジメントについてもっと深く勉強したいです。勢多農のフラワーデザインコースで学ぶ中で、将来は、ブライダルフラワーの仕事に就きたいと思うようになりました。また、人生の大事な場面ということでお葬式関係のフラワーデザインの仕事も視野に入れています。



萩原 果歩 植物デザイン科3年植物バイオコース (前橋市立第五中学校出身)

- Q このコースを選んだきっかけは？
A 中学生の頃に参加した勢多農の体験学習会でバイオコースに興味をもちました。そして、1年生の総合実習を通して、「培養した植物が育つことは楽しい」と感じ、バイオコースを選択しました。インビトロプランツの培養など、作業自体は簡単なのに、植物がしっかりと育つことに感動しました。
- Q コースの学習でおもしろいと思うことは何？
A 実験での失敗が、ただの失敗では終わらないところです。培養の実験で、思うような結果が出なくても、「これ以外の方法の中に正解があるはずだから試してみよう」と、必ず新しい発見ができます。
- Q 意見発表について教えてください。
A 意見発表は、学科やコースで学んだことを生かして、それぞれの分野に関する意見を発表するものです。私は、「微生物の研究」をテーマにした意見発表を行いました。自分の経験と結び付けながら、微生物について細かく調べてまとめました。難しい部分は、先生が丁寧に解説してくださるので、いい発表ができたと思います。
- Q 進路は？
A 4年制大学へ進学し、微生物について専門的に勉強したいです。将来の夢は、研究職に就くか、理科が農業の教員になりたいと思っています。大学での学びを踏まえて慎重に選択したいです。



中野 輝希 動物科学科3年資源動物コース (玉村町立南中学校出身)

- Q 勉強と部活動の両立をするコツは？
A 毎回の授業を大切に、集中して受けることです。私が所属する野球部は練習時間が長く、自由に使える時間が限られています。だからこそ、授業時間に内容を頭に入れるようになっています。勉強だけでなく、キャプテンを務める野球部での活動に学校生活のやりがいを感じています。
- Q コースの学習で楽しいことは何ですか？
A 牛と触れ合えることです。課題研究や総合実習の時間に上泉農場へ行き、牛の世話をしながら専門的なことを学びます。特に、生まれたばかりの仔牛はとても可愛いです。
- Q 進路は？
A 4年制大学への進学を考えています。農学部で生物資源について詳しく学びたいです。大学生活の中で自分に合った動物関連の仕事を見つけていきたいと思っています。牛の飼育の仕事だけではなく、飼育している方々を技術面や環境面でサポートする仕事にも興味があります。



今泉 希彩 動物科学科3年応用動物コース (前橋市立柏川中学校出身)

- Q このコースを選んだきっかけは？
A 将来、応用動物を扱う仕事に就きたいと思ったことがきっかけです。幼い頃から動物が好きで、元々は飼育員として働きたいと考えていました。しかし、夢を飼育員にしぼるのではなく、幅広く選択ができるように応用動物コースを選びました。
- Q コースの学習で楽しいことは何ですか？
A 実習で犬のシャンプーをしているときに楽しいです。生徒一人ひとり担当の犬がいるのですが、私の担当犬はとても懐いており、愛着があります。また、担当犬ではなく違う犬種の犬を洗うこともあります。1頭ずつ性格がちがうことも楽しさの理由です。犬は、オープンな性格で自分から寄ってきてくれるので、うれしい気持ちになります。
- Q 進路は？
A トリマーになるための専門学校へ進学したいです。高校での実習を経験して、トリマーに憧れてきました。実際のトリミングの現場に近い環境で学べる学校を選択したいと思っています。将来は、素早く正確に仕上げられるようなトリマーになりたいです。



進藤 朝咲 緑地土木科3年緑地環境コース (前橋市立柱萱中学校出身)

- Q このコースを選んだきっかけは？
A 1年生の頃、コース選択のための授業で造園の楽しさを知ることがきっかけです。勢多農の正門近くの木々をせん定したり、国家資格である造園技能士の検定のために練習を重ねたりしました。緑地環境コースならば、楽しく取り組めると思い選択しました。
- Q 緑地土木科の魅力は何？
A 緑地土木科3年のクラスの魅力は、どんな授業も楽しく受けられることです。授業中に発言できる生徒がたくさんいます。私も、「まずは自分の考えを言ってみよう」という考えから、積極的に発言し前向きに授業に参加しています。また、部活動に所属している生徒も多く、明るく元気なクラスです。私自身は、柔道部に所属しています。顧問の先生が私たちのことを考えて指導してくれるので、関東大会出場という結果を出すことができて、自信につながりました。
- Q 進路は？
A 造園業の企業に就職したいと考えています。「造園の技術」、「造園の知識」、「資格取得の勉強」など勢多農での学びの全てを生かしたいと思っています。どんな作業でもできるような、誰にも負けない技術をもった職人になりたいです。



伊藤 蓮 食品科学科3年 (前橋市立第五中学校出身)

- Q この学校、学科を選んだ理由は？
A 勢多農の陸上部で活躍したいと思ったからです。勢多農には輝かしい成績を残す先輩方がいることや、陸上部の顧問の先生に、声をかけてもらい嬉しかったことなどが重なり、絶対に入学したいと思いました。また、姉2人が勢多農の食品科学科を卒業していて、「お菓子の販売が楽しい！」と聞いていたことから、この学科を希望しました。
- Q 学科の学習で楽しいことは何？
A 食品製造の実習です。特に、クリスマスケーキの製造は、専門的な技術を学び実践できて楽しかったです。お菓子だけではなく、色々な料理も作ってみたいと実習の時間を通して思うようになりました。
- Q どんなときに部活動を頑張っていてよかったと感じますか？
A 陸上の大会で表彰されて、自分の成長を感じたときです。中学生の頃は、県でランクインするような選手ではありませんでした。勢多農の陸上部で、自分の種目であるハンマー投げの練習方法を大きく変えたことや、顧問の先生の手厚い指導によって成績が伸びたと思います。また、部活動を通して他校の選手とも仲良くなるなど、コミュニケーション力を高められました。この力は、社会に出ても活かしていきたいです。



細野 泰生 緑地土木科3年農業土木コース (前橋市立第七中学校出身)

- Q この学科を選んだ理由は？
A 「農業に携わる土木」がしたいと考えたからです。幼い頃、祖父が就く設計の仕事の関係で、東日本大震災の道路復旧の現場を見させてもらいました。崩れてしまったものを一から作り直す過程や、測量の技術に興味をもちました。また、もう一人の祖父が農業をしていて、農業が身近だったことから緑地土木科を選びました。
- Q コースの学習で楽しいことは何？
A 演習林での実習です。校舎からバスで約30分のところに演習林があります。刈払機やチェーンソーなど道具を使うことや、その結果、森林がきれいになることにやりがいを感じます。また、緑地土木科は元気な生徒が多く、どんな授業も楽しいです。
- Q 将来の夢は？
A 4年制大学の農学部に進学し、将来は群馬県の県職員になりたいです。県職員として農業土木に携わる方を手助けしたいと思っています。
- Q 中学生へのメッセージをお願いします。
A 中学校では勉強が好きではなかった人も、勢多農には個性的な先生がたくさんいるので、楽しく勉強できると思います。私は学科での学びだけではなく、所属する野球部でも日々多くのことを学んでいます。ぜひ勢多農に入學し、色々な学びを将来につなげてください。



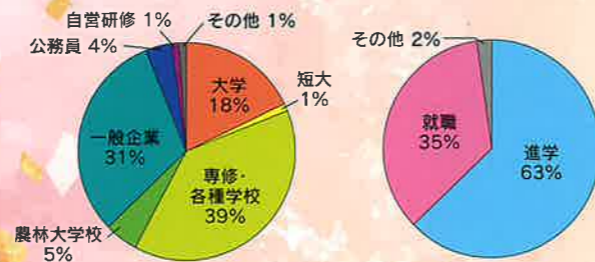
青木 麗々愛 食品科学科3年 (前橋市立芳賀中学校出身)

- Q この学科を選んだきっかけは？
A 普通科の高校への進学と迷っていましたが、夏休みの体験会への参加をきっかけに食品科学科への進学を決めました。地域の食材を扱っていることや、生徒が製造から販売まで行えるところが魅力的に感じました。
- Q 学科の活動で力を入れていることは何？
A 「醤油・味噌」をPRするためのイベントや、交流会への参加に力を入れています。道の駅で群馬県の「醤油・味噌」を使用した商品を販売したり、交流会で群馬県の企業と意見交換したりしました。学校の中だけでは得られなかった新しい情報を得られて、貴重な経験ができました。また、日々の授業も頑張っています。実習の時間に作ったガトーショコラは今までが一番の仕上がりになって、嬉しかったです。
- Q 課題研究ではどんな研究をしていますか？
A 和紅茶が飲んだ人へ与える心理的效果について研究をしています。私は、将来、研究職に就き化粧品品の開発に携わりたいという夢もあり、また、興味があった心理学を学びたいという気持ちもあります。今は将来の選択をする途中ですが、どちらの分野にも関係がある研究テーマなので、興味をもって学んでいます。



活躍する 卒業生

進路状況 令和5～7年度



●倉橋 知暉

令和6年度 植物科学科 野菜・草花コース 卒業
秋田県立大学 生物資源科学部 アグリビジネス学科

私は現在、秋田県立大学のアグリビジネス学科で、農業の生産や流通、経済について学んでいます。大学では勉強だけではなく、サークル活動やアルバイトなどもあり、毎日がとても充実していて楽しいです。高校時代に生物や化学をしっかり勉強していたおかげで、大学の授業にも比較的ついていけています。また、高校の部活動で身に付けた体力や継続力も大きな力につながり、努力してきて良かったと感じました。高校時代に、担任の先生をはじめ多くの先生方が面倒を見てくださったおかげで、この大学に入学することが出来ました。進路や目標に向かって一歩ずつ焦らずに進むことが重要だと思います。



秋田県立大学入学式

●木村なのは

令和6年度 植物デザイン科 フラワーデザインコース 卒業
群馬県立農林大学校 農業経営学科 野菜コース

私は植物デザイン科フラワーデザインコースに所属し、草花の栽培技術やフラワーアレンジメントについて、実習を通して学びました。また、課題研究では、コトウランの植え込み資材の違いによる生育の差について研究し、観察力や丁寧な作業する力を身に付けることができました。現在は、群馬県立農林大学校で露地野菜専攻をし、野菜栽培について学んでいます。午前中は学で農業の基礎を学び、午後は実習を通して、播種から定植、収穫調整、販売までの一連の流れを実践的に学習しています。高校とは異なり、トラクターの運転やマルチ張り機、定植機などの農業機械も使用し、より現場に近い環境で学んでいます。また、1年次の春から26日開行される先進農林家等研修では、種苗会社においてプロの方々のもとで接ぎ木の方法など実践的な技術について学んでいます。これらの経験を生かしながら、今後も学びを深め、将来は農業の現場で活躍できる人材を目指しています。高校での学びは、将来の進路につながる大切な一歩です。ぜひ、自分の興味や「やってみたい」という気持ちを大切にしてください。



●登坂 柚葉

令和6年度 植物デザイン科 植物バイオコース 卒業
福井県立大学 生物資源学部 創造農学科

私は、植物デザイン科植物バイオテクノロジーコースに所属し、農業の基礎や植物バイオテクノロジーについて学びました。在学中は、資格取得や部活動、日々の学習に励む中で、特に「育種」に興味を持つようになり、現在の進路を決めました。現在は、福井県立大学生物資源学部創造農学科で、食・文化・環境・生活と農業との関わりについて学んでいます。将来は、品種育成に携わることを目標に、専門的な知識や技術の習得に励んでいます。勢多農林高校は実践的に学べる環境が整っており、自分自身の可能性を広げることができました。勢多農林高校で身に付けた知識や技術は、現在の大学での学びに大きく生かされています。

●深澤 結菜

令和6年度 動物科学科 応用動物コース 卒業
麻布大学 獣医学部 動物応用科学科

私は動物科学科応用動物コースに所属し、農業の基礎から産業動物や実験動物、伴侶動物の取り扱い、飼養管理の方法を幅広く学びました。高校時代は、特に資格取得に力を入れて取り組み、トリマーや実験動物取扱者、愛玩動物飼養管理士など基礎から生体扱うものまで取り組んでいました。これらは、大学での学びに大いに役立っており、特に実験動物取扱者の資格勉強での知識と技術は大学の授業でも通用しています。現在は麻布大学獣医学部動物応用科学科に在籍し、動物の生理や行動、福祉、経済まで幅広く学んでいます。実習の際には、高校時代から大型、小型の動物に触れ合ってきた経験がいきていていると感じます。勢多農林での学びが予習となり、更なる知識や技術の獲得に繋がっていると日々実感しています。これからは動物生命科学系に進み、家畜人工授精師などの資格に挑戦したいと思っています。中学生の皆さんも将来の夢に向かって頑張ってください。



●北爪 翼

令和6年度 緑地土木科 農業土木コース 卒業
日本大学 生物資源科学部 森林学科

私は、農業土木コースに所属し、土木や森林に関する座学や実習などを通して知識や技術を身に付けました。現在は、日本大学生物資源科学部森林学科に進学し土壌学、計測学、管理学などの森林の基礎から学んでいます。座学が多いですが、箱根や江ノ島などへ行き、班に分かれ協力しながら、実習を行うこともあります。教授が木や植物の特徴などを分かりやすく教えてくれるので、楽しく学ぶことができています。また、部活動に所属し、高校時代も打ち込んでいた野球を継続しています。高校時は、部活動と土木に必要な資格取得の勉強を両立させるなど、難しいこともありましたが、挑戦し乗り越えることが大切だと思いました。色々な進路先がありますが、自分は何をしたいかを考え、オープンキャンパスに参加することが大切だと思います。



●住谷陽日輝

令和6年度 食品科学科 卒業
東京農業大学 国際食料情報学部 国際食農科学科

高校では食品科学科に所属していました。実習や座学を通して食品について幅広く学びたいと強く思ったことがきっかけで、この高校を選びました。食品科学科では特色として、勢多農内での販売会や、校外での販売会でお菓子を販売しています。仲間と協力して、販売会の準備から本番までやり遂げた時のやりがいは今も決して忘れない思い出になります。また勢多農の先生方は、私たちのやりたいことの手助けをたくさんしてくれます。部活動や実習など、わからないことや興味のあることについてたくさん聞くことで、素敵な学校生活が送れるはずでした。現在は東京農業大学で、食品と農業について勉強しています。また教員になる目標があるため、毎日遅くまで学校で授業に励んでいます。皆さんも将来に向かって頑張ってください。



●上原 樹

令和6年度 食品科学科 卒業
株式会社 ロバパン (パンの製造及び販売員)

私は現在、インスタアベーカリーという形で、イオンモールの中でパン屋さんをやっています。仕事の内容として、パンの生地を仕込みから焼成、品出し、レジという基本的なパン屋としての全てのお仕事が出来ています。今は、生地の仕込みをメインで行っているのですが、かなり繊細な作業が多く、神経を研ぎ澄ませながら仕事に取り組みます。パンの仕込みは計量、発酵時間、成形の仕方で大きく違いが出るのでとてもデリケートです。さらに、その工程を時間に追われながらやらなければならないので肉体和神経がすり減ります。ですが、失敗しても、試行錯誤を繰り返して上手くいったときのやりがいはその分感じます。高校で食品について学んだ専門知識は、どこかで役に立つはずでした。より細かくやりたいことが決まっている人はその専門分野の知識も学んでおくといいと思います。



●高草木 巧

令和6年度 植物科学科 作物・果樹コース 卒業
鶴川興業株式会社 建築部

私は勢多農で専攻していた果樹という分野で、基本的な知識の学習やそれを応用した実習、さらに資格取得に励みました。また、バスケットボール部に所属しキャプテン、部長を務め、仲間や顧問の先生方と日々の練習に励んでいました。現在は、鶴川興業という総合建設業の会社に所属し、建築部で働いています。建築部では主に学校の改修工事や個人住宅の新築工事などを行っています。鶴川興業は、建築部だけでなく土木部もあり、道路や橋の補修なども行っています。私は現場監督として、工事の最初から最後まで「より早く、より良いものを届ける」ために計画し、実行しています。高校時代に学んだことと、今の仕事は何も結びついていないように感じるかもしれませんが、私が高校3年間をかけて学んだことは、とにかくやってみることです。この学びが現在につながっていると思います。何事もやらないとわからないことだらけなので、まずは小さなことからやってみようという気持ちをぜひ大切にしてください。



●森 愛華

令和6年度 動物科学科 資源動物コース 卒業
株式会社 林牧場 分娩担当

高校では動物科学科資源動物コースに所属し、牛や豚、鶏などを学んできました。その中でも友人に誘われて入った養豚部で、豚の生まれた時から出荷するまでの過程を学び、「自分の手で命を育てる」経験を通してやりがいと責任感、何より楽しさを感じたため、養豚の仕事に就こうと決めました。今は分娩の分野で、毎日出産する母豚の手伝いをしたり、子豚の管理をしたりしています。この仕事をしていて大変なことは、言葉が通じない生き物相手に今なにをしてあげたらいいのかわからないこと、何を求めているのかを自分で判断して動かさなければいけないことです。わからないことは先輩方に教わりながら学び、「豚に対する観察力」を身に付け、日々の業務に励んでいます。何事にも全力で取り組み、自分自身の成長につながっている実感を得ることができていることに、出会えて本当に良かったと思っています。みなさんも自分の好きなこと、やりたいことに真っ直ぐ向き合ってください。後悔せず自分を信じて後悔しない進路を選んで欲しいと思います。頑張ってください。



主な進学先 令和7年度 (順不同)

	植物科学科	植物デザイン科	動物科学科	緑地土木科	食品科学科
国公立大学	茨城大学 秋田県立大学 高崎健康福祉大学	宇都宮大学 鳥取大学 高崎商科大学 上武大学	群馬大学 桐生大学 帝京科学大学 (東京西) 東京農業大学 麻布大学 (3)	関東学園大学 共愛学園前橋国際大学 (2) 群馬医療福祉大学 高崎健康福祉大学 高崎商科大学	桐生大学 共愛学園前橋国際大学 群馬医療福祉大学 (2) 日本栄養大学
私立大学	日本大学 群馬バース大学				
短期	東京交通短大				
専門学校	群馬県立農林大学校 (8) 群馬動物専門学校 前橋東看護専門学校 中央情報経理専門学校 (2) 中央情報大学校 東日本デザイン&コンピューター専門学校 (2) 東日本栄養医療専門学校 文化服装学院	群馬県高等歯科衛生士学院 群馬県立農林大学校 (2) 群馬自動車学校 群馬動物専門学校 群馬法科ビジネス専門学校 高崎ビューティーモード専門学校 高崎総合医療センター附属高崎看護学校 高崎動物専門学校 前橋産業技術専門学校 (2) 前橋東看護専門学校 太田情報商科専門学校 大宮ビューティー&ブライダル専門学校 大原スポーツ医療保育専門学校高崎校 中央情報経理専門学校 中央情報大学校 (2) 東京ベルエポック美容専門学校 東日本ブライダル・ホテル・ラベル専門学校 (4)	つくば国際ペット専門学校 群馬県立農林大学校 群馬調理師専門学校 群馬動物専門学校 (2) 群馬自動車学校 専門学校ちば愛犬動物フワフワ学園 太田動物専門学校 大原ビジネス公務員専門学校高崎校 中央動物看護専門学校 (2) 東京eco動物海洋専門学校 東京愛犬専門学校	テクノ・ホルティ園芸専門学校 フェリカ家づくり専門学校 群馬県立農林大学校 (2) 群馬自動車学校 大原ビジネス公務員専門学校高崎校 東京アニメ・声優&スポーツ専門学校	エアライン鉄道ホテルテーマパーク専門学校東京 群馬調理師専門学校 (4) 高崎ビューティーモード専門学校 専門学校 ESP エンタテインメント東京 大原ビジネス公務員専門学校高崎校 (2) 中央情報大学校 東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校 東日本デザイン&コンピューター専門学校 東日本ブライダル・ホテル・ラベル専門学校 (3) 日本工学院専門学校

主な就職先 令和7年度 (順不同)

	植物科学科	植物デザイン科	動物科学科	緑地土木科	食品科学科
就職	シーサイドスタジオ (緑故) セキショウカーライフ株式会社 株式会社エバーグリーン富士見 株式会社ベルク (2) 株式会社アプリス関東工場 株式会社ジョイフル本田 株式会社須田園芸 株式会社良農園 群馬フードサービス株式会社 社会福祉法人東英会障害者支援施設霞英荘 前橋地建株式会社 東武ステーションサービス株式会社 有限会社 Bear	三益半導体工業株式会社 太平フーズ株式会社 太平食品工業株式会社	プラス株式会社前橋工場 株式会社栗原医療器械店 株式会社エクワインレーシング (緑故) 株式会社ニチイ学館 群馬日野自動車株式会社 前橋市農業協同組合 日本通運株式会社群馬支店 理研鍛造株式会社	リスパック株式会社関東事業所 株式会社グンマカッター 株式会社つかさグリーン建設 株式会社ヤマト 株式会社阿久澤建設 株式会社高橋造園土木 株式会社清水インダストリー 株式会社天坊 関水電業株式会社 群馬ヨベット株式会社群馬自動車学校 古河機械金属株式会社 紅蔭造園株式会社 山崎建設株式会社東京支店 池下工業株式会社 (2) 田中建設株式会社 東洋測量設計株式会社	プライムフーズ株式会社 株式会社Iin高崎ビューティーモード専門学校 株式会社ダークホース 株式会社ベインア 株式会社原田本社 株式会社SUBARU 群馬製作所 株式会社アプリス関東工場 株式会社ジョイフル本田 株式会社西武:プリンスホテルワールドワイド 経井沢プリンスホテル (2) 山崎製パン株式会社 (2) 太平食品工業株式会社
公務員	国家公務員 (陸上自衛隊) 自衛官候補生 (2)		群馬県職員警察 国家公務員 (陸上自衛隊) 一般曹候補生	群馬県職員森林 国家公務員 (農林水産省) 関東農政局 (2) 東京都職員 (警視庁) 警察	国家公務員 (陸上自衛隊) 自衛官候補生
その他		(就職準備) 家事手伝い		(就職準備) スノーボード (就職準備) 就労支援	



群馬県立 勢多農林高等学校

Seta Agriculture and Forestry Senior High School
Gunma Prefecture

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町二丁目25番地1
TEL 027-231-2403 FAX 027-233-1291

2-25-1 Hiyoshi-cho Maebashi-shi
Gunma 371-0017 Japan

ホームページによる学校紹介

<https://setano-hs.gsn.ed.jp>

学校代表 電子メール

setano-hs@edu-g.gsn.ed.jp

学校の公式Instagram

